

スナノミ症から 子供の未来を 守りたい

Waka Waka Kenya 活動提案書

Waka Waka Kenyaメンバー紹介

西松 和郎

代表 経済学部3年



所属ゼミ：西浦ゼミ

人生のビジョン:

世界中の全ての子供たちが自由にのびのびと多様な可能性に挑戦できる社会を創ること

飯田 美幸

経済学部 3年



所属ゼミ：西浦ゼミ

人生のビジョン:

貧困地域で暮らす子どもたちが生まれた環境に関わらず、夢を追い求められる環境をつくること。

前沢 有咲

国際教養学部 3年



所属ゼミ：内海ゼミ

人生のビジョン:

誰よりも苦しんだ人に寄り添える人間主義のリーダーを目指し、国連で教育格差や子どもの貧困解決のために、アフリカの開発に携わること。

山本 結月

国際教養学部 3年



所属ゼミ：内海ゼミ

人生のビジョン:

構造的暴力に苦しむ人をなくすことを目指し、将来はどのような開発援助等が有効なのか、途上国の政府がどのような政策を実施したら良いのかをエビデンスに基づいて提言できる人になること

目次



1. 背景
2. プロジェクトの概要・目的
3. 実施計画
4. SDGs達成への貢献
5. プロジェクトの継続性
6. おわりに

スナノミ症とは

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

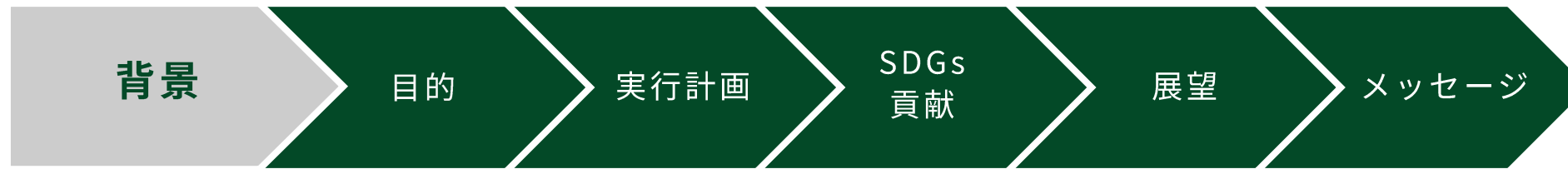
WHOが指定する

顧みられない熱帯病 (NTDs)

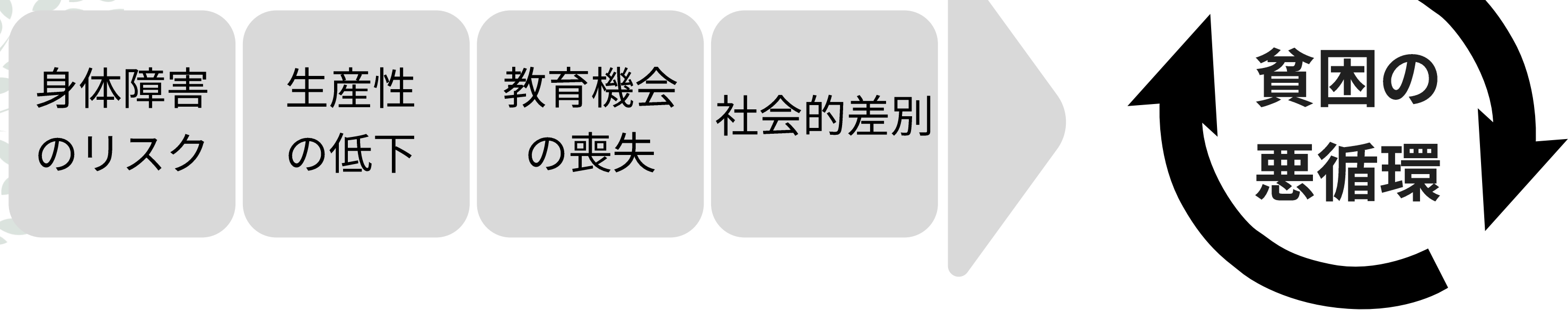
の一つです



NTDsとは



- ウイルス、細菌、寄生虫などによって引き起こされる疾患群
- 熱帯・亜熱帯の**貧困地域**で蔓延 (WHO, 2023a)
- **約14.95億人** が介入を必要としている (WHO, 2023a)



NTDsとは

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

なぜ顧みられないのか



なぜ顧みられないのか

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

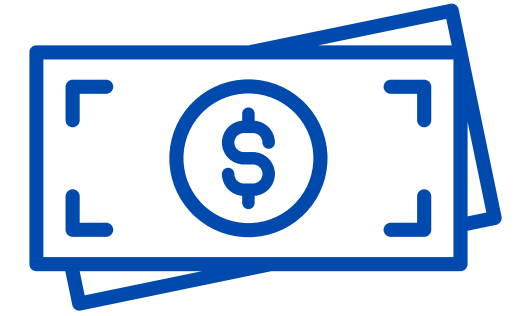
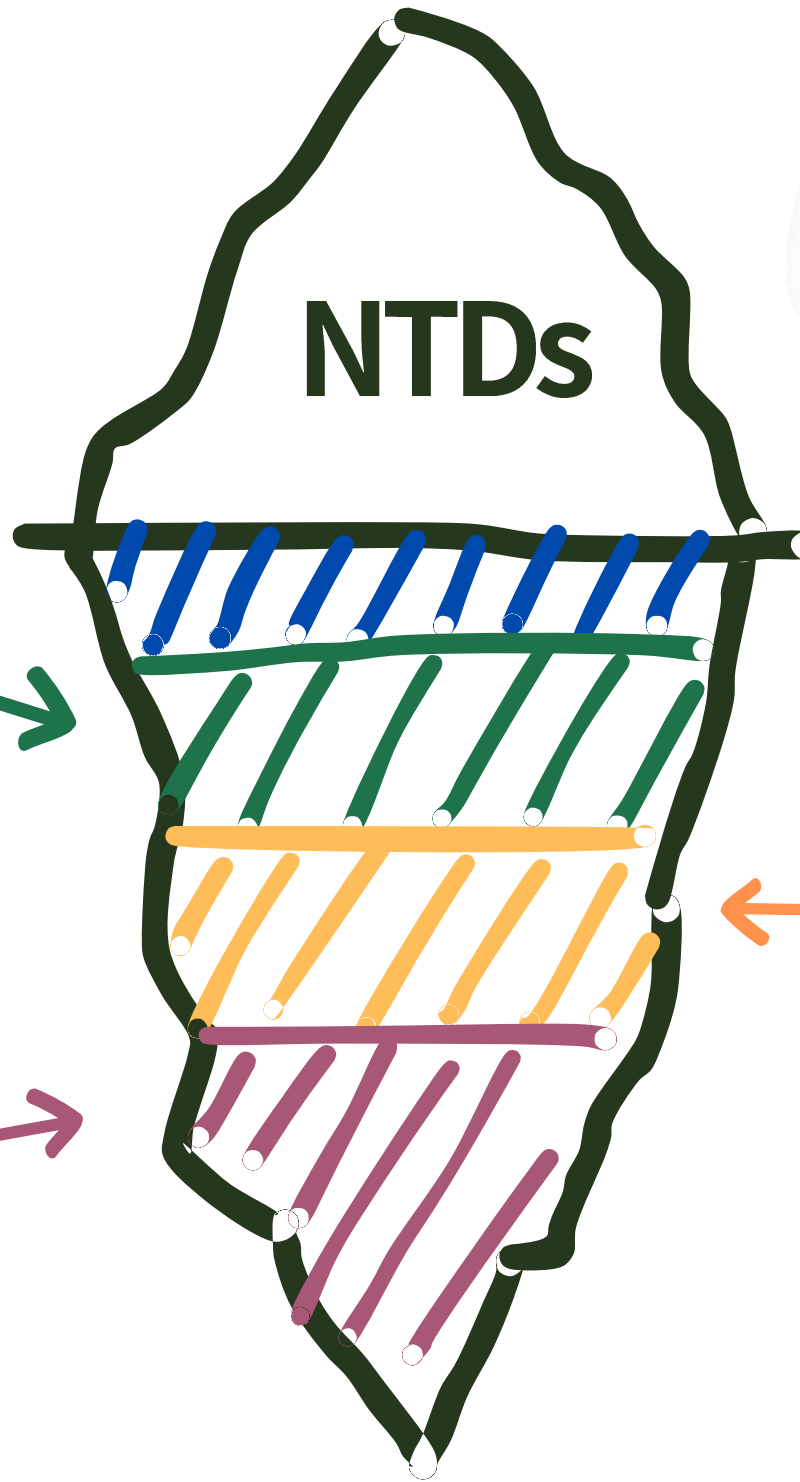
メッセージ



医療不足



社会の
無関心



貧困

研究の遅れ



スナノミ症の実態

背景

目的

実行計画

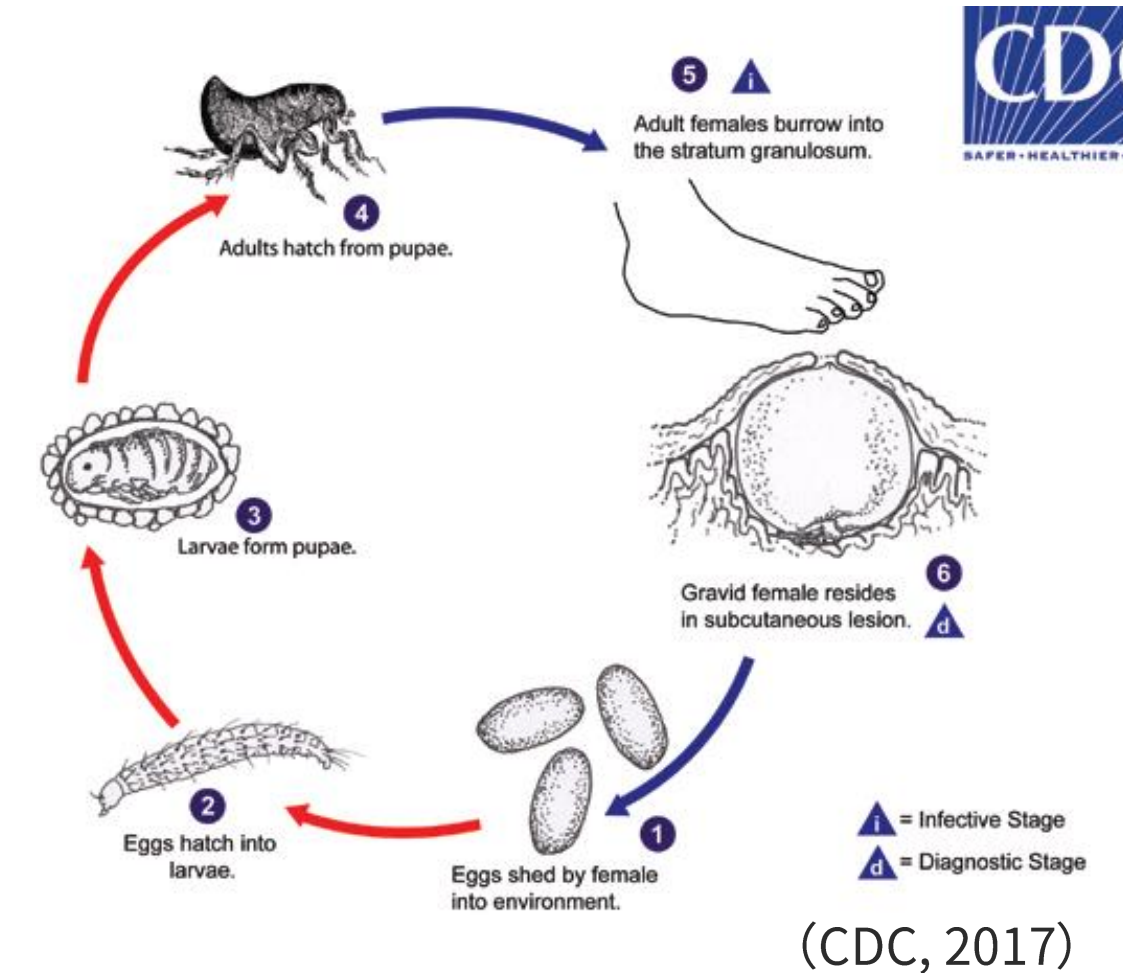
SDGs
貢献

展望

メッセージ

- メスのスナノミが皮膚に侵入して発症
- 皮膚内で肥大し産卵
- 病変の97.5%以上は足部に見られる

(PLOS Neglected Tropical Disease, 2017; WHO, 2023b)



➡ **激しいかゆみと痛み**、炎症と腫れ、貧血や栄養失調

➡ 重症化すると、**歩行困難**や**身体障害**、二次感染により**死**のリスクも

スナノミ症の実態

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

• 世界では **10 億人** 以上 (WHO, 2023a)

• アフリカ地域での有病率は **36.23 %** (Deribe et al., 2023)

• ケニアの推定患者数は **260 万人以上** (The Nasio Trust, 2025)



しかし、ケニアを含む多くの国では
定期的な調査が実地されていないまま
➡さらなる「隠れた被害者」がいる可能性大

エスンバ村の現状

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

土の床で暮らす



裸足で歩く



衛生環境が劣悪



何度も再発が繰り返されている

社会的スティグマ

「スナノミ症を持っている人は学校に来るな」

「お前は呪われている」

学校に通えなくなる
社会から孤立する





背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

学生NGO「Waka Waka Kenya」設立背景

- 留学先のケニアでスナノミ症に苦しむ人々の存在
- 見過ごされてきた苦しみに無関心ではられない
- 2025年5月ケニア留学メンバーで結成
- Waka Wakaとは、スワヒリ語で「光る」「燃える」という意味

置き去りにされてきた人々に**光**を当て

ケニアから希望を**灯**していきたい

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

活動実績

クラウド
ファンディング
実施

TICAD9
学術イベント
参加

パイロット
プロジェクト
実施

NTDsコンテスト
出場

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

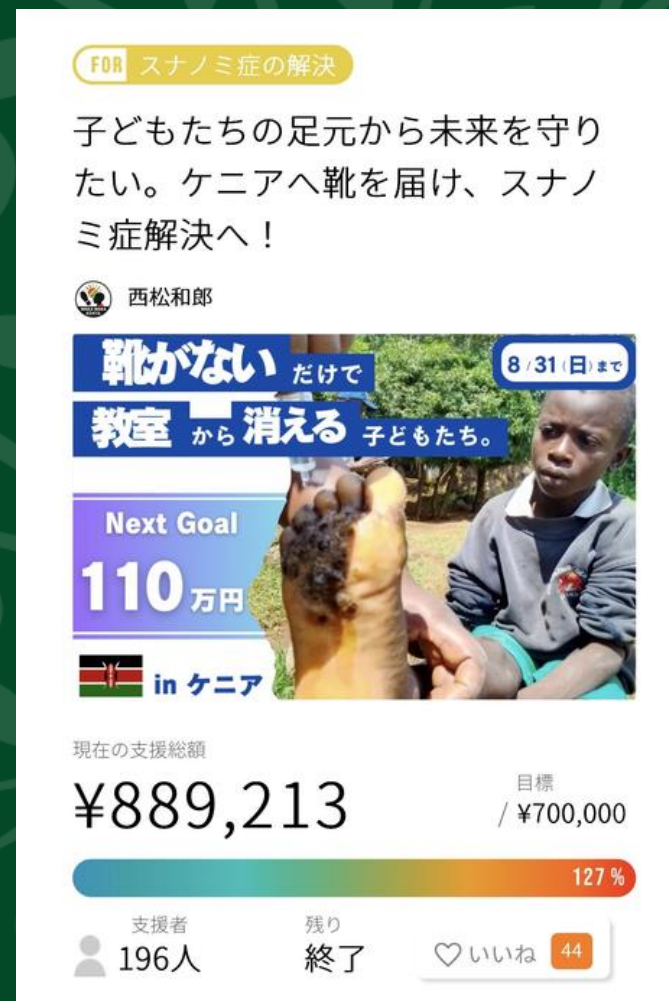
展望

メッセージ

活動実績

クラウド
ファンディング
実施

- 特定非営利活動法人日本リザルツ様、
長崎大学熱帯医学研究所様からのご助言
- 支援者総数 **196 名**
- 支援総額 **88万 9,213 円**
- 活動資金調達＋スナノミ症の認知度向上

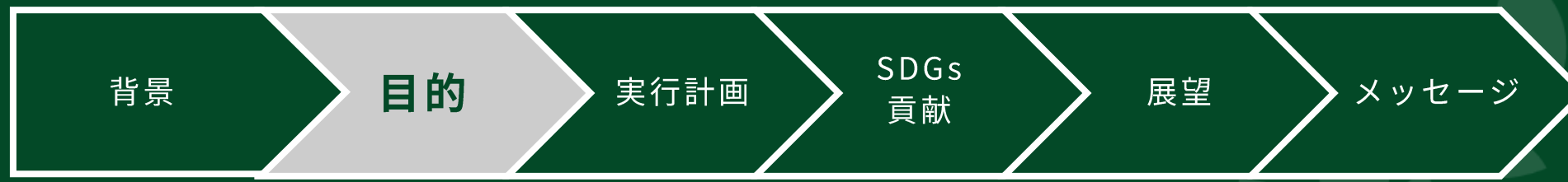


クラウド
ファンディング
実施

TICAD9
学術イベント
参加

パイロット
プロジェクト
実施

NTDsコンテスト
出場



活動実績

TICAD9
学術イベント
参加

- 第9回アフリカ開発会議(TICAD9)のサイドイベント
「**Young Africa Conncet 2025**」に参加
- 学術企画「**AfriCampus**」のポスターセッション、
プレゼンテーション、ラウンドテーブル
- 活動の社会的意義を広報

クラウド
ファンディング
実施

TICAD9
学術イベント
参加

パイロット
プロジェクト
実施

NTDsコンテスト
出場



背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

活動実績

パイロット
プロジェクト
実施

- 事前に2回の**現地訪問**と**アンケート調査**を実施
- **現地NPO、保健職員、住民**と協働体制を構築
- 2025年11月 第1回 SAFE FEET PROJECTを実施
- 参加者65名

クラウド
ファンディング
実施

TICAD9
学術イベント
参加

パイロット
プロジェクト
実施

NTDsコンテスト
出場



背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

活動実績

パイロット プロジェクト 実施

- ① **治療支援**：サラヤ株式会社様からJigger Lotion、石鹼、消毒液などの医療資材のご提供
- ② **靴の配布**：65名に靴を配布。株式会社チヨダ様から9足の子ども靴のご提供

クラウド
ファンディング
実施

TICAD9
学術イベント
参加

パイロット
プロジェクト
実施

NTDsコンテスト
出場



背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

活動実績

パイロット
プロジェクト
実施

③床のセメント化

④啓発活動

- 地元ラジオによって活動が紹介

- 実施後5ヵ月にわたって追跡調査を実施中



クラウド
ファンディング
実施

TICAD9
学術イベント
参加

パイロット
プロジェクト
実施

NTDsコンテスト
出場

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

活動実績

NTDsコンテスト 出場

- NTDs Youthの会が主催する第三回「**NTDsコンテスト**」に出場
- 第一次審査の動画は、**当事者意識、行動力、独自性**について高く評価された
- 1/10の最終審査会に登壇

クラウド
ファンディング
実施

TICAD9
学術イベント
参加

パイロット
プロジェクト
実施

NTDsコンテスト
出場

一次審査の動画

<https://youtu.be/kBhZE5CMk48?si=AQpJ4P6JKdg4SmJ3>

学校では習わない
世界の 見過ごされる 熱帯病
—健康・生活・未来を奪うNTDsのリアル—

妖精・Nuru先生と学



私たちのビジョン

「スナノミ症への正しい理解を広め、
誰もが安心して暮らせる社会を共創する」

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

1

正しい理解と偏見の払拭

地域社会に病気の**正しい知識**を広めることで、

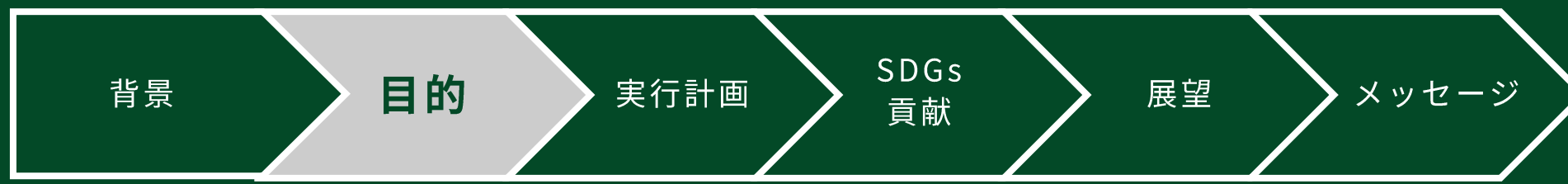
2

患者が**差別されず**、安心して治療や予防に取り組める環境をつくること

3

啓発活動として作成した絵本を現地NPOの方に
現地語で読み聞かせをしていただいている様子▶





1

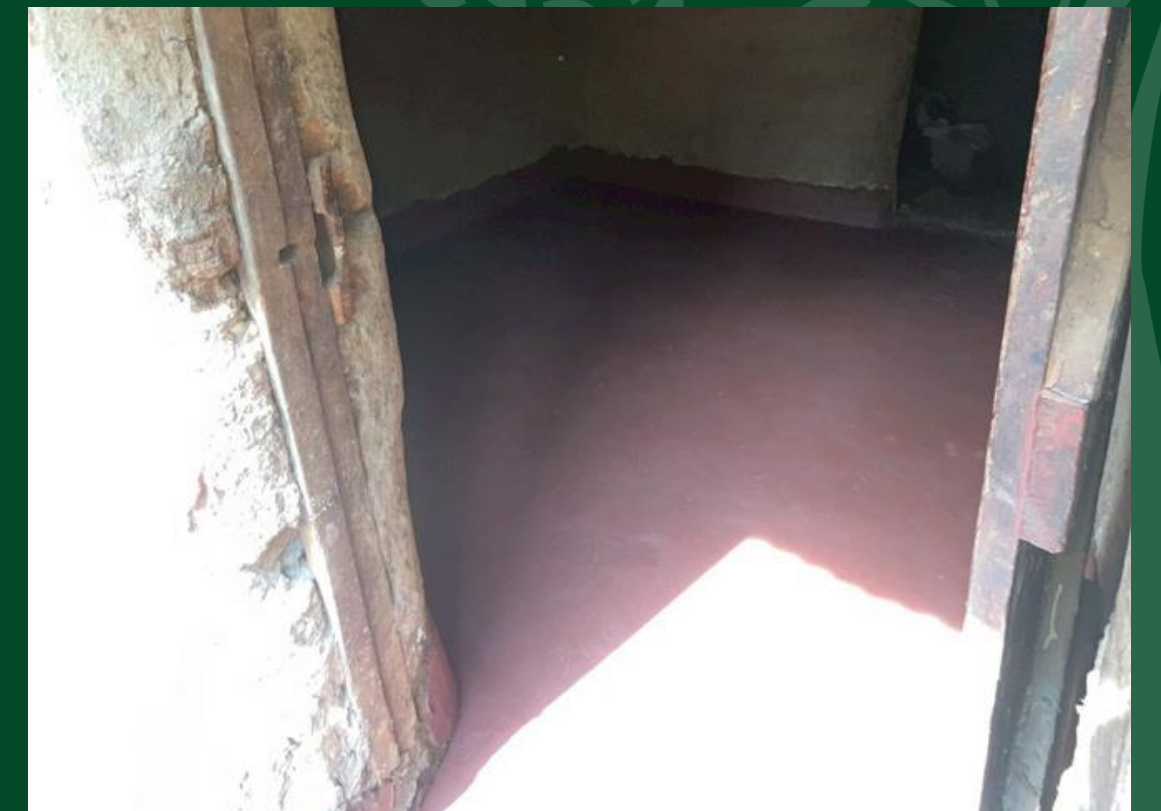
全ての人が安心して生活できる社会

2

すべての人がスナノミ症による恐怖や危険に
怯えることなく、自分の**可能性**を自由に追い求められる当たり前を作ること

3

第1回プロジェクトでコンクリート舗装をしてきれいになったお家の床の様子▶



背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

1

「共創」という持続可能な支援体制

現地の人々の**声を聞き、共に**解決策を考え、

2

最終的には私たちがいなくなった後も地域が

自立できること

3

アンケート収集に協力していただいているご家族との写真▶



解決策

背景

目的

実行
計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



治療



靴の提供



啓発活動



メディア



データ収集

解決策①

背景

目的

実行
計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



治療

- 大規模治療キャンペーンの実施
- 300~400名の治療想定



解決策②

背景

目的

実行
計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



靴の提供



- 治療後に靴を配布
- 200足分の靴を用意
- 靴によって、感染リスクが3分の1に減少

(Ugbomoiko et al., 2007)



解決策③

背景

目的

実行
計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



啓発活動

- 体験型ゲームイベント「スナノミクエスト」を実施
- 50~60名の参加者を想定
- 約5名を対象に啓発リーダーを育成



解決策④

背景

目的

実行
計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

ラジオ3局、テレビ2局を通じて広報の実施



- 差別や偏見の軽減
- 政府への対応を求める声を喚起



メディア



解決策⑤



背景

目的

実行
計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

以下の情報を定期的にモニタリング

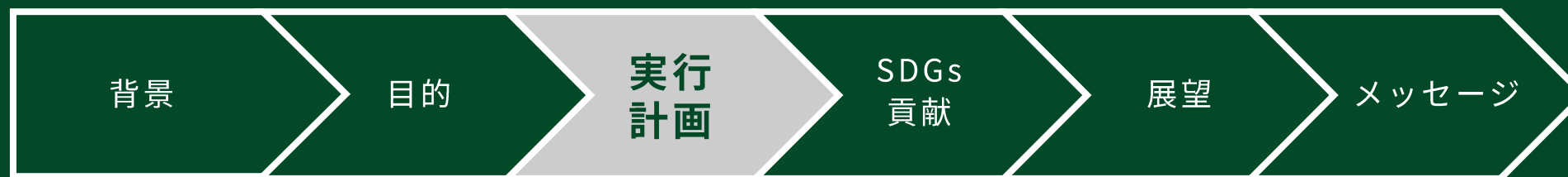
- 靴の提供数
- 治療件数
- 再発率
- 靴の着用率
- 住環境改善率 等



データ分析・国際学会への提出を経て、
ケニアの公的機関への政策提言を目指す

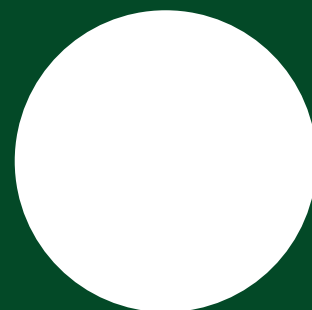


データ収集



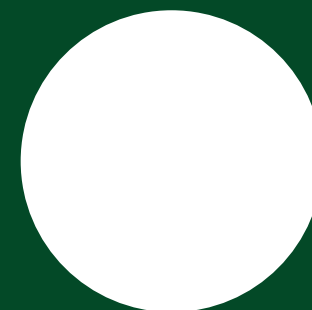
タイムライン

住民主導型啓発活動
アンケート実施



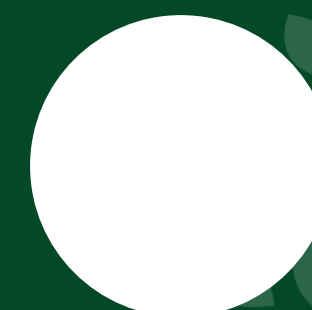
2026/3/7~8

治療キャンペーン実施
靴の提供



4/20~27

メディア発信
報告書作成



4/28~29

背景

目的

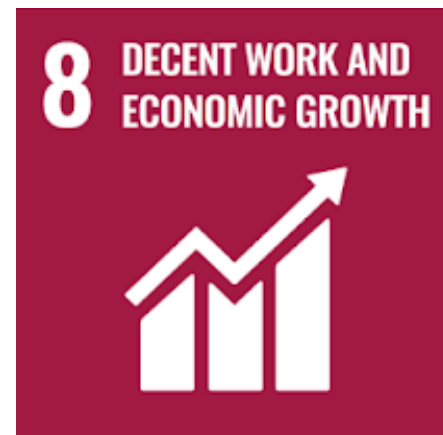
実行計画

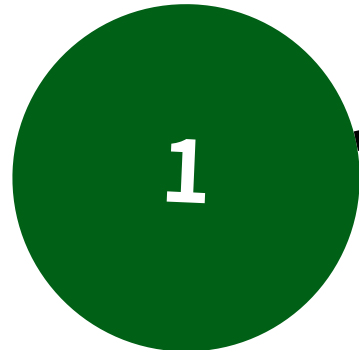
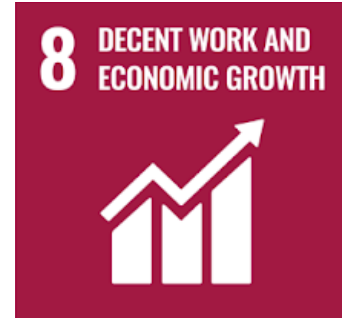
SDGs
貢献

展望

メッセージ

SDGs達成への貢献度





スナノミ症
治療・予防



歩行困難
の解消



農作業・日雇い
労働への従事



村全体の
経済自立



背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



症状回復による
農業生産力の
向上



家庭における
十分な
食料確保

背景

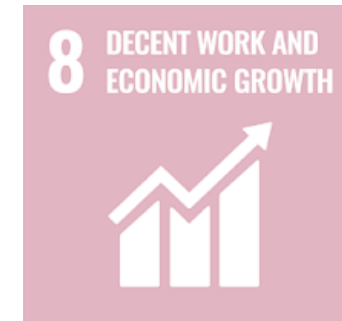
目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



スナノミ症患者へ
治療の提供

国際学会への
論文提出による
スナノミ症の
国際的知名度向上

背景

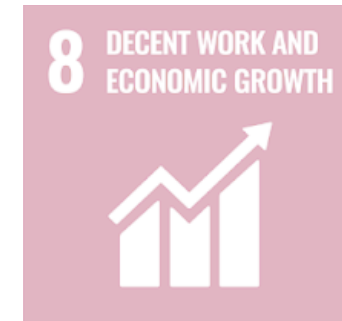
目的

実行計画

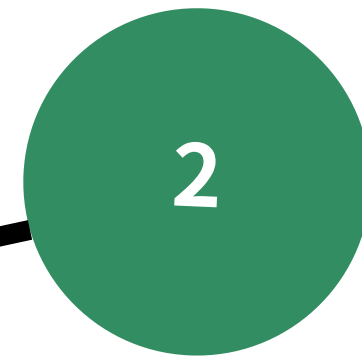
SDGs
貢献

展望

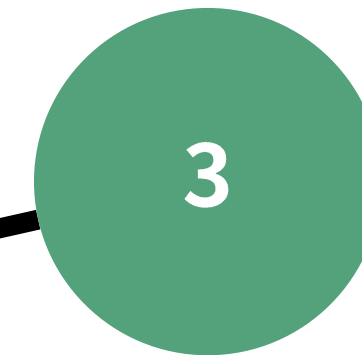
メッセージ



スナノミ症
治療・予防



差別・
身体症状
の解消



再び学校に
通うことが
できるように



背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



住民主導の啓発活動で 差別を根本から解消

不平等をなくし、
公正な社会づくりに貢献！



背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ



住民主導の啓発活動で 村のためにできること の話し合い



日本の大学生、企業、ケニアのNPOとの 国際的なパートナーシップを実現

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

今後の展望

Waka Waka
Kenya
の発展

現地住民へ
の継承

創大での
イベント開催

学会への
論文発表

今後の展望

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

- メンバー拡大: 新メンバー加入による活動の継続

Waka Waka
Kenya
の発展



初期メンバー

運営
サポート



ケニア留学生
(希望者)

+

ケニア滞在予定
の学生

Waka Waka
Kenya
の発展

現地住民へ
の継承

創大での
イベント開催

学会への
論文発表

今後の展望

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

Waka Waka Kenya の発展

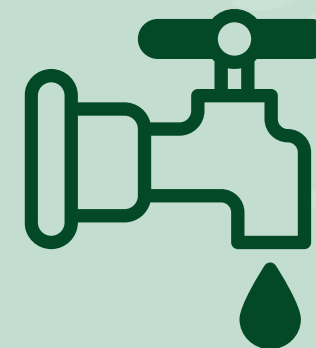
- 活動内容の拡大:
 - 貧困対策への展開
 - 現地ニーズに即して柔軟に判断

例)

農業支援



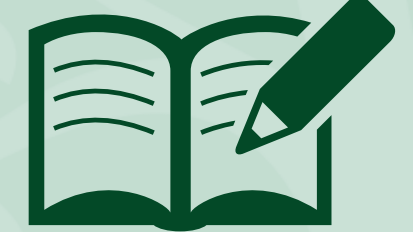
公衆衛生



医療



教育



Waka Waka
Kenya
の発展

現地住民へ
の継承

創大での
イベント開催

学会への
論文発表

エスンバ村の人々が「自立」できる状態を目指す

今後の展望

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

現地住民への 継承

- ・ 住民主導の啓発

- ポスター・絵本等の継承



- 啓発リーダーによる活動を村内外へ拡大

Waka Waka
Kenya
の発展

現地住民への
継承

創大での
イベント開催

学会への
論文発表

差別や誤解の長期的な改善へ

今後の展望

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

- プロジェクトの運営・実行を現地住民と

現地住民への
継承



Waka Waka Kenya



エスンバ村の住
民



住民が主体となる持続可能な運営体制の確立

Waka Waka
Kenya
の発展

現地住民への
継承

創大での
イベント開催

学会への
論文発表

今後の展望

背景

目的

実行計画

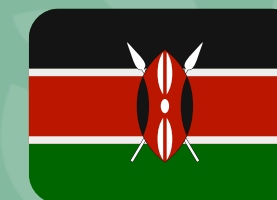
SDGs
貢献

展望

メッセージ

創大での イベント開催

- ・ ワークショップ開催
 - 活動報告
 - 体験型ゲーム「スナノミクエスト」
 - エスンバ村と日本をつなぐオンライン交流企画



スナノミ患者の生活を体感し、

問題を自分事として捉える人を増やす

Waka Waka
Kenya
の発展

現地住民へ
の継承

創大での
イベント開催

学会への
論文発表

今後の展望

背景

目的

実行計画

SDGs
貢献

展望

メッセージ

学会への
論文発表

収集したデータの
効果検証



国際開発論文
コンテスト等
への出場



行政への
働きかけ



Waka Waka
Kenya
の発展

現地住民へ
の継承

創大での
イベント開催

学会への
論文発表

スナノミ症の認知度の向上・政策提言へ



「誰も置き去りにしない」

生命尊厳の哲学の実践



地域との「共創」

価値創造の挑戦

A photograph of a classroom in a developing country, likely in Africa. The room is filled with young students of African descent, mostly boys, sitting at wooden desks. They are wearing school uniforms, including green and orange sweaters. The walls are peeling and have some papers pinned to them. The lighting is somewhat dim, and the overall atmosphere is one of a busy, traditional classroom. The text is overlaid in white on a semi-transparent dark green background.

世界市民としての

「使命」

ご清聴ありがとうございました



参考文献

- Deribe, K., et al. (2023). Prevalence and risk factors of tungiasis in Africa: A systematic review and meta-analysis. BMC Infectious Diseases.
- Kenya Ministry of Health. (2014). National policy guidelines on prevention and control of jigger infestations. <https://www.jigger-ahadi.org/National%20Policy%20Guidelines%20for%20Prevention%20and%20Control.pdf>
- Mørkve, Å. W., Sitienei, J., & Van den Bergh, G. (2023). A qualitative case study of community experiences with tungiasis in high prevalence villages of Bungoma County, Kenya: “The whole body aches and the jiggers are torturing me!”. *PLOS Neglected Tropical Diseases, 17*(4), e0011304. <https://doi.org/10.1371/journal.pntd.0011304>
- PLOS Neglected Tropical Disease. (2017). The prevalence and association with health-related quality of life of tungiasis and scabies in schoolchildren in southern Ethiopia. https://journals.plos.org/plosntds/article/file?id=10.1371%2Fjournal.pntd.0005808&type=printable&utm_source=consensus
- The Nasio Trust. (2025). Jiggers: A preventable crisis with life-changing consequences. <https://www.thenasiotrust.org/jiggers-a-preventable-crisis-with-life-changing-consequences/>
- Ugbomoiko, U. S., et al. (2007). Risk factors for tungiasis in Nigeria. PLoS Neglected Tropical Diseases, 1(3), e87.
- World Health Organization. (2023a). Tungiasis. <https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/tungiasis>
- World Health Organization. (2023b). Neglected tropical diseases. <https://www.who.int/health-topics/neglected-tropical-diseases>